

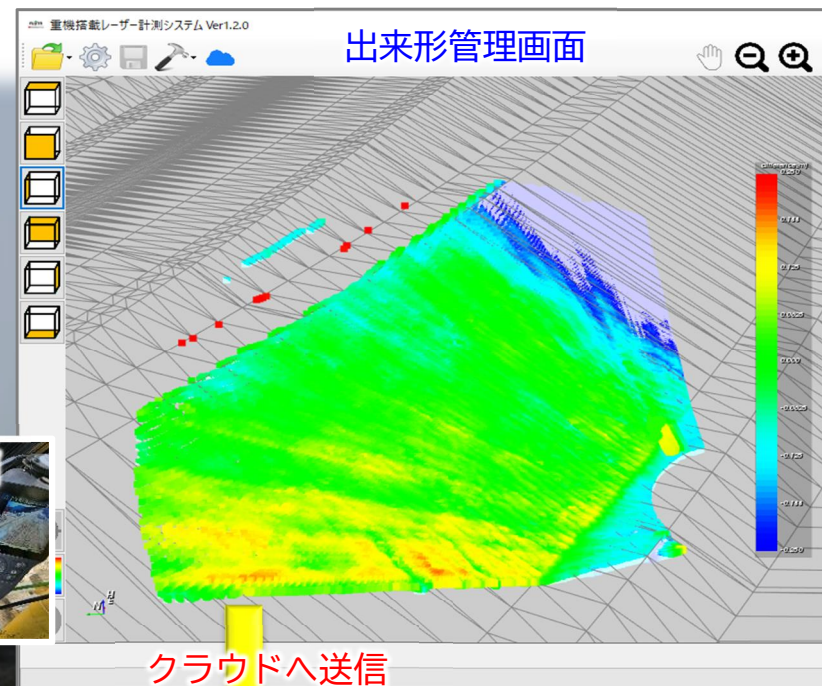
重機にレーザスキャナを搭載して出来形管理の省人化

- 安価な2Dレーザスキャナをバックハウに後付け搭載することで、出来形計測の作業を省力化
- 計測結果から出来形管理図を自動的に作成するので、操作員は施工しながら出来形の確認が可能
- 重機から計測結果をクラウドへ送信することで、現場へ赴くこと無く出来形確認が可能

工事名：令和5年度玉島笠岡道路浜中地区中工区改良工事
受注者：株式会社フジタ 工期：R5.12～R7.7



操作員は作業しながら出来形の確認が可能



クラウドへ送信

監督員等はPCで
出来形確認可能

- 主な特徴 -

- ・ 安価で高精度な2Dレーザスキャナを搭載（±50mm以内）
- ・ データ改ざん防止機能のあるクラウド（R-CDE）により、施工管理・検査データの信頼性を保証（クラウド上で確認することで、臨場や帳票化すること無くデータを用いた施工管理・検査を実現）

